

研究テーマ

# 龍の松はなぜできたのか

5 2 1 7 S

テーマ設定の理由

岩井崎のことがいっぱい知りたいし龍の松についてもくわしく知りたいからです。名所のことをあまり知らないし小さいころ震災が起きて龍の松ができてから一度は見てみたいと思ったししかも龍の松の事にもついでに岩井崎の事や潮ふき岩の事も調べられるかなあと思ったからです。龍の松は有名か知りたかったからこのテーマにしました。

研究内容

(1)



気仙沼の岩井崎には、「龍の松」という松があります。

あと潮を吹く岩、「潮吹き岩」という岩もあります。

次のページからは、「龍の松」

「潮吹き岩」そして「岩井崎」について説明をしていきます。



# 「龍の松」

(2)



ぼくたちの住む町宮城県、気仙沼市では、大きな災害、東日本大震災がありました。でもその津波のおかげで出来た名所もあります。

それが「龍の松」です。

まずなぜ龍の松とよばれているかと言うと東日本大震災の津波でその極普通の松がながされ龍みたいな形

になって残っていました。龍の松は東

日本大震災の数か月後に見つかったそうです。

龍の松は気仙沼の名所の中でもとても有名で見に行けるときは必ず見ます。

# 「潮吹き岩」

次に潮吹き岩の解説をします。

潮吹き岩は、東日本大震災前から岩井崎にあります。

龍の松が出来る前も、2014年の今も、とても有名です。

潮吹き岩は、名前通り「潮が吹き出る岩」です。

潮吹き岩が潮を吹いているときはとても綺麗です。これで岩井崎は、龍の松を見に来る人で観光客がいっぱいです。

たまに僕も時間があるときは自転車で、見に行きます。

東日本大震災が起きてもほぼ形が変わらず残っていたので良かったと思いました。

なのでとても嬉しいです。

これで潮吹き岩の解説を終わります。

# 「岩井崎」

岩井崎は気仙沼にある有名な場所です。

昔は岩が多くて船が沈没するから「地獄崎」とよばれていました。

先程説明した潮吹き岩や龍の松はこの場所にあります。



岩井崎の塩という塩もあります。

他には、「秀ノ山雷五郎」という力士の銅像があります。

このような名物で岩井崎に観光客がきます。

皆さんも時間があるときは岩井崎にきて見てはどうでしょうか。

これで岩井崎の調べたことの解説を終わります。

### (3) 今後の課題

最近「龍の松」が約2000万円で大切に残されることになりました。

気仙沼の人たちの中で「そんな大金を龍の松に使ってもいいのか」という言葉や「他のに使った方がいい」など反対の言葉がありました。

新聞でもそのことが取り上げられていました。新聞を見てぼくは、「そんなことも問題になっているのか・・・」と思いました。

### 研究のまとめ

僕は、岩井崎などのことを調べて龍の松は人が作ったのではなくて、自然の力が作ったことがわかりました。しかも岩井崎が昔は岩が多くて船が沈没しやすかったので地獄崎とよばれていたのが衝撃でした。そして潮吹き岩が3月11日の東日本大震災の地震と津波で全然形が変わらなかったのも凄い衝撃でした。他には「秀ノ山雷五郎」は背が小さいのにくじけずに努力して凄く強い力士になったので僕が思うには、「小さくてとてつもなく強い力士」だと思います。僕はこの様な内容を調べて気仙沼にはいろいろな名物や名所があることがわかりました。本当に今回の勉強は、龍の松、潮吹き岩や岩井崎のことなどを調べてとても良いことを学べたので良い勉強になったと思います。

僕も、身長は小さいですが小さくても力士になるためとてつもなく頑張った「ひでのやまらいごろう」見たいに諦めずに頑張って将来の夢を叶えるために頑張ろうと思います。

～がんばっぺ！気仙沼！～